

新年のごあいさつ



国土交通大臣政務官
参議院議員
藤野公孝

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は大変お世話になりました、心から厚く御礼申し上げる次第でございます。

皆様のご支援のおかげをもちまして、昨年9月27日安倍内閣の発足に伴う政務官人事で古巣の国土交通大臣政務官を拝命いたしました。これまでの経験を生かして少しでも皆様に恩返しできるよう政府の立場から微力を尽くして参る所存でございます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、去年は景気が引き続き回復基調を続けており、税収増も見込まれるという経済上の明るい面や、出生率の下落に歯止めがかかりそうだという生活面での明るい面もありました。改革のプラス面も大いに評価すべきですが、一方で、地域格差や所得格差が社会問題化するという厳しい年でもありました。いじめや経済苦による自殺も後を絶たず、わが国の将来に対する

明るい展望を開くには至っていません。事実地方を廻ってみて中小企業の方々や高齢者の方々の悲痛な叫びは深刻さを増しています。改革の歪みの是正にもっともっと真剣に立ち向かっていく必要があると考えています。運輸交通、観光関係の企業の大半は中小企業ですし、高齢化も進んでいます。燃料コストの暴騰も伴って惨たんたる状況に立ち至っています。観光関係も外資の進出などもあり、日本文化の象徴ともいべき高級旅館・ホテルは生き残りにあえいでいます。日本の再生のために私はこれらの皆様と連携して闘っていく覚悟を持って、税制面や財政面の手当てを仕組んでいきたいと思えます。

今年も厳しい状況が続きますが、私も必死の努力で汗をかいて参る所存でございます。何卒よろしくご支援のほどお願い申し上げます。

この一年が皆様にとってより良き年となるよう心から祈っております。